

# モータースポーツ中央審査委員会規定

1990年10月23日制 定  
1994年 5月20日改定施行  
1997年12月 5日改 定  
1998年 1月 1日施 行

## 第1条 目 的

モータースポーツ中央審査委員会（以下「委員会」という。）は、日本国内における自動車競技に関連して発生した紛争を、最終の裁定機関として裁定することを目的とする。

## 第2条 任 務

委員会の任務は、次の通りとする。

1. モータースポーツ審査委員会の裁定を不服とする紛争の最終的裁定
2. J A Fが主催する競技会で発生した紛争の最終的裁定（国内競技規則13-2）
3. その他、自動車競技に関わる紛争の最終的裁定
4. 前各号に関連する事項

## 第3条 委員会の構成

1. 委員会の委員（以下「委員」という。）は、J A F会長が、法律専門家または学識経験者の中から、理事会の承認を得て5名以上を委嘱する。

なお、モータースポーツ審議会委員またはモータースポーツ専門部会委員は、委員になることはできない。

2. 委員長は、J A F会長が委員の中から指名する。

## 第4条 委員の任期

1. 委員長および委員の任期は1年とし、毎年1月1日に始まり同年12月31日に終わる。なお、任期満了後も次期委員が委嘱されるまでは引き続きその職務を行う。
2. 委員長および委員の再任は妨げない。
3. 補充による委員長および委員の任期は、前任者の任期の残余期間とする。

## 第5条 委員会の召集、議事

1. 委員長は、必要と認める場合、委員会を召集し議長となる。委員長に事故ある場合は、J A F会長が委員の中から議長代行を指名する。
2. 委員会は3名以上の委員の出席（委任状による出席を含む。）により成立する。
3. 委員会に欠席する委員は、議長、議長代行または出席委員1名に議決権の行使を委任することができる。なお、議長および議長代行を除き出席委員は1名で欠席委員2名以上の委任を受けることはできない。
4. 議事は、出席委員（委任状による出席を含む。）の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長または議長代行がこれを決する。

## 第6条 事 務

委員会の事務は、J A Fモータースポーツ部が取り扱う。

## 第7条 施行、改定

1. 本規定は、1998年1月1日より施行する。
2. 本規定の改定は、J A F理事会の議決による。